



Weekly Report

NO.1218 平成 26 年 2 月 4 日

小諸浅間ロータリークラブ

例会日/週火曜日 12:30~13:30 例会場/小諸市鶴巻 音羽
事務局/〒384-0025 長野県小諸市相生町 1-2-12 エイワンビル 2 階
TEL 0267-23-8125 FAX 0267-23-2788

2013-2014 役員

会 長 / 小林 秋生 副 会 長 / 渡辺 文夫
幹 事 / 清水 良英 広報・情報委員長 / 矢島 栄一

ロータリーを実践し みんなに豊かな人生を
2013-14年度 国際ロータリーテーマ



点鐘	小林 秋生 会長
SAA	依田 晋一郎 委員長
ソング	君が代 誕生日の歌

【会長挨拶】 小林 秋生 会長

昨日は、鬼は外・福は内の節分でありました。私のところも中2と高2の孫が来てピーナッツを撒いてくれました。孫が幼稚園の頃、鬼の面を作って来て、私に着けさせて、鬼にならされたことを思い出しながら豆撒きをしました。その当ても撒くのは、から付のピーナッツでありまして、中2の孫に煎大豆の話をししましたら、豆撒きはピーナッツだよ、とのことでした。また当時作ったお面は鬼ばかりで福神様のお面は誰も作らなかったとのこと。鬼は目に見えるが福の神は見えないのだそうです。外気はここ2~3日大変暖かく、正に春のような平和な節分でありました。

さて、この三月が来ますと、空前の大震災から3年になります。以前にお話しをしたことがあったかも知れませんが、私の東京時代の親友が、仙台の隣り町の多賀城市に住んでおります。当時彼は海岸まで約1Kメートルくらいの所で、10人位の機械工場を営んでおりました。

津波のとき、社員を帰宅させ、工場を閉めて、最後に車で帰る途中、真黒な津波に追いかけられ、高台方面に渋滞した車列のまま、押し上げられました。彼の車は運良く、2階建て住宅の大屋根と電柱にはさまれて宙吊りになり助かりましたが、波が引いたとき、幾十台もの車列は全く消え失せていたそうです。彼の自宅は高台にあり、家族とも助かりましたが、工場は全て海の藻屑と消え去りました。彼はショックで2ヶ月余り病んで寝ておりましたが、今でも復興にはなっておりません。同じ被災地区の中でも僅か数メートルの差で、家も家族も失った人、どうにか家も助かり無事だった人、それこそ悲喜こもごも、一様に早く復興をと、メディアなどの報道がありますが、現地では助け合いどころか感情が絡み合って、3年も経つのに大変な状況があるようです。

被災者へのエール、復興への励ましなど、健気(けなげ)な国民的心情は盛り上がり熱い思いがしている人も多いことでしょう。しかし一方で自粛的な空気の蔓延(まんえん)もあり、祝事、遊興、イベント、結婚式、旅行、祝賀会等も、不謹慎との空気に押されて自粛や中止をよぎなくされている。しかし、サービス業や観光業、飲食業など、そうした関連の業界に打撃を与えているのも事実であります。こうした現状を考えると、被災の形も、人の立場も一様ではなく、様々な不幸と悲劇に苦しんでいるのが現実であると思います。肝心なことは喜びも、悲しみも、笑いも嘆きもある日常生活を、これまでと同じように過して行けることではないでしょうか。あの驚嘆の災害からもう3年も経ちましたが、皆さんはいかが感じておられますでしょうか。

以上、本日のごあいさつと致します。

【幹事報告】 清水 良英 幹事

- 2013~2014年度 池田 恭委員長より「地区大会報告書」
- 例会变更
軽井沢RC
2月10日(月)定款による休会 定刻受付あり
3月17日(月)定款による休会 定刻受付あり
丸子RC
2月6日(木)職場例会の為 定刻受付なし
2月27日(木)2月3日と振替休会 定刻受付あり
- (株)クマヒラより「抜萃のつづり」
- 週報
南佐久、上田東RC
・当クラブ、2月11日(火)法定休日の為休会

本日の配布物

週報 1217号、ガバナー月信 8号、地区大会報告書、抜萃のつづり、創立夜間例会案内

誕生日祝

黒田 説成 会員
前田 博志 会員
青松 英和 会員

皆勤賞

矢島 栄一 会員 (6回目)

結婚記念日祝

矢島 栄一 会員 まゆみ 夫人

ラッキー賞

NO.14 前田 博志 君

ニコBOX 黒澤 明男 委員

前田博志君	お誕生日祝い！ありがとう。 ラッキー賞！ありがとう。 そば会！ありがとう。
黒澤明男君	先週の例会に、ドタキャンをしてご迷惑をおかけしました。
矢島栄一君	結婚記念日祝い、皆勤賞とダブルでいただき、ありがとうございます。
黒田説成君	誕生日祝、ありがとうございます。
小林秋生君	2月21日(金)私ことアイカムそば屋にて任意親睦そば会を開催します。 多数のご参加をお願いします。

次週のプログラム:定款による休会 / 次々週のプログラム:IM・会員セミナー報告会

【出席報告】 清水 泰男 委員

	会員数	出席	M・U	欠席	出席率
本日 2月04日	24	20	事前0名	4	82.61%
前々回 1月21日	24	21	事後0名	3	86.96%

【本日のプログラム】 世界理解月間によせて

【講師】 クラブ幹事 清水良英会員



クラブだけでなく、ロータリアン一人ひとりが、ロータリーの活動に参加するよう強調するため、国際ロータリー(RI)理事会が指定した月間のことをロータリーの特別月間といい、7月と5月を除く10の特別月間が指定されています。

そしてこの2月は **世界理解月間**
(World Understanding Month) です。

1905年2月23日は、ポール・ハリス、ガスターバス・ローア、シルベスター・シール、ハイラム・ショーレーの4人がシカゴで初めて会合を開いた日で、この日はロータリーの創立記念日です。よって2月は「世界理解月間」と指定されています。

この月間中、ロータリークラブは世界平和に不可欠なものとして、理解と善意を強調するクラブ・プログラムを行うよう要請されています。

また、2月23日の創立記念日は、世界理解と平和の日(World Understanding and Peace Day)と定められ、各クラブはこの日、国際理解と友情と平和へのロータリーの献身を特に認め、強調しなければなりません。

さらに2月23日に始まる1週間を「世界理解と平和週間」と呼び、ロータリーの奉仕活動を強調することとなっています。

本日は、You-Tubeにアップされていた素材から例会用に編集したビデオを観ながら、ロータリークラブの誕生月をお祝いするとともに、皆さんと一緒に世界理解を深めていきたいと思ひます。

